

第40回

ふるさと 市民大学講座

豊かな人間性を育み 新しいまちづくりを創造する

平成29年

8月13日



午後 2時-3時45分

滑川市民交流プラザ
3階多目的ホール

8月14日



午後 2時-3時30分

滑川市吾妻町426

8月15日



午後 2時-3時45分

どなたでも受講できます

入場無料・申込不要

市民のみなさんへ

生涯学習の一環として「豊かな人間性を育み、新しいまちづくりを創造する」のテーマのもとに、滑川市にゆかりのある講師をお招きし、政治、経済、科学文化、芸術、芸能など一般教養を主とした講座です。3回全ての受講で修了証をお渡しします。もちろん1回だけの受講も可能です。また、県民カレッジ連携講座です。(5単位を認定、カレッジカード所有者及び希望者は受付にて申請してください。)

8月13日(日) 午後2時 開講式後～3時45分

「電気を通す透明なガラス－電気と光と熱の関係」

元・旭硝子総研取締役調査研究部長 みずはし まもる 水橋 衛さん

旭硝子研究所に36年間勤務。NEDO(国立研究開発法人)の開発プロジェクトにも携わり、太陽電池の材料となるアモルファスや、電気を通すガラス「透明導電膜」の開発を手がけるなど、液晶パネルやタッチパネルの発展に大きく寄与した。講演では、なぜ透明なものが電気を通すのか、透明導電膜が人々の生活にどのように応用されているのかを紹介する。



高月町出身

8月14日(月) 午後2時～3時30分

「資産形成の切り札 (NISAと確定拠出年金)」

ファイナンシャル・プランナー もりもと やすお 森本 泰生さん

地元銀行で32年間勤務。20代後半より債券ディーラー、外国為替業務などで15年間東京で勤務。その後、資産形成業務である確定拠出年金業務に10年間ほど携わる。現在、土日を中心に、横浜、川崎の生活者向けの資産形成セミナーを多数実施している。講演では、NISAと確定拠出年金(DC、iDeCo)を中心に、資産形成についてわかりやすく解説する。



晒屋出身

8月15日(火) 午後2時～3時45分 講演後閉講式

「英語不要の異文化交流論 —他者と生きるためには何が必要か—」

関西学院大学総合政策学部 准教授 せがわ はづき 牲川 波都季さん

秋田大学国際交流センター准教授などを経て、現職。現在は、秋田県仙北市をフィールドに、外国語が堪能でない農家が、なぜグリーンツーリズムでの外国人受け入れを成功させているのかについて調査している。講演では、富山県や滑川市での異文化交流と結び付けながら、秋田での調査結果を紹介する。



上小泉出身